

平成30年度事業報告及び附属明細書

公益財団法人東京防災救急協会

平成30年度事業報告書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

都民が安心して暮らせる社会の実現を目指し、防火・防災・救急業務関係者の育成及び都民の防火・防災・救急の意識と行動力の向上に関する事業を積極的に推進した。

I 公益目的事業

防火・防災業務関係者の育成、都民の防火・防災意識と行動力の向上、応急手当の普及啓発及び救急需要対策等を目的として、次の事業を実施した。

1 公1事業

(1) 防火・防災・応急手当普及啓発事業 (公1-1)

ア 普及啓発事業

- (7) 「SAFETY LIFE TOKYO」の発刊 (4回 85,000部)
防火・防災・救急に関する多角的な情報を掲載し、都民や防災事業関係者等に配布した。
- (4) ホームページ、フェイスブック、ツイッターを活用した情報提供
 - ・協会の事業概要、コンプライアンスに係る情報の発信
ホームページアクセス件数 (201, 828件)
 - ・各種講習、イベント、救命講習の案内及び申込受付等
インターネットによる救命講習申込者数 (19, 196名)
- (6) 火災予防運動週間における防火・防災普及事業
 - ・秋、春の火災予防運動週間に防火・防災に関する講演会を実施
 - ・火災予防運動週間ポスターの作成 (48, 300枚 (秋・春))
- (5) 危険物安全週間、防災週間等における防火・防災普及事業
 - ・危険物安全週間ポスターの作成 (22, 000枚)
 - ・防災週間ポスターの作成 (20, 000枚)
 - ・適正な火気使用器具等取扱い周知用リーフレットの作成 (33, 150枚)
 - ・電気火災抑制方策の普及用リーフレットの作成 (100, 000枚)
 - ・優良防火対象物認定表示制度の普及用ノベルティの作成 (16, 000部)
- (7) 防災体験ソフトウェア開発の協力事業
VR (バーチャル・リアリティ) 技術を活用し、火災現場における煙の流動並びに危険性等が体験できる煙避難体験ソフトの開発に協力した。
- (カ) 各種イベント事業
各種イベントに参加し、各種情報の提供、防火・防災意識の向上及び応急手当等の普及啓発や防災、救急用品の展示等を実施した。
 - ・東京国際消防防災展2018
東京国際消防防災展2018実行委員会に参画し事業支援を行った。
臨場感あふれるVR (バーチャル・リアリティ) 技術を駆使した煙避難体験コーナーを開設した。 (5月31日～6月3日)
 - ・FS'18 Exhibition Event (7月5日)
 - ・丸の内キッズジャンボリー (8月14日～16日)

- ・東京消防庁救急セミナー (9月9日)
- ・東京トライアルハーフマラソン (10月27日)
- ・キッズホスピタルランド2018 (11月3日)
- ・東京消防出初式 (1月6日)
- ・東京マラソンEXPO等チャリティイベント (2月28日～3月3日)
- (キ) 公募による防火・防災意識の普及啓発事業
 - ・防火防災標語公募事業
 - 最優秀賞等表彰式 (平成31年4月20日)
 - 防火防災標語公募チラシの作成 (37,000枚)
 - ・第15回地域の防火防災功労賞
 - 最優秀賞等表彰式 (1月28日)
 - 事例集の作成 (12,000冊)
- (ク) 自主防災活動等に対する助成事業
 - 防火・防災思想の普及活動を行う団体、応急手当の普及啓発を行う団体を対象に公募を行い、当該事業に対し助成した。(275件)
- (ケ) 応急手当普及事業
 - ・救急医療週間における応急手当普及事業
 - 救急セミナーにおける普通救命講習の実施 (143名)
 - 第5回地域の応急手当普及功労賞表彰式 (9月9日)
 - ・救急車の適正利用の普及促進
 - 救急医療週間に合わせたリーフレットの作成・配布 (200,000枚)
- (コ) 救急救護業務に係る機関への協力事業
 - ・東京マラソン2019における救護指示センターの運営協力及び現場救護所への救護員等の派遣 (3月3日)
- (カ) 協会事業紹介用動画の作成及び広報
 - ・動画配信サービス (YouTube) での配信 (12月18日から)
 - ・東京消防出初式での上映 (1月6日)
- イ 消防用設備等点検済表示制度事業
 - (7) 制度をより浸透させるための広報の実施及び点検済票貼付の促進
 - (表示登録事業者 340事業所 交付枚数 798,416枚)
 - (4) 登録事業者に対する講習の実施 (実技1回85名、学科1回106名)
 - (9) 点検推進指導員による登録申請内容の確認事務の実施 (91件)
- ウ 救急車同乗研修者の研修成果向上と安全確保に係る支援事業 (917件)
 - ・感染防止資器材等の斡旋
- エ 東京民間救急コールセンター運営事業
 - (7) 救急需要対策として民間救急及びサポートCabの利用促進のための広報の実施
 - ・リーフレットの配布及びポスターの掲出
 - ・東京消防出初式・東京国際消防防災展2018等各種イベントに参加し、車両展示等のPR活動の実施
 - (4) 民間救急・サポートCab利用者への配車案内及びレベルアップ方策の実施
 - ・配車受付 (1,757件)

- ・コールセンター協議会員に対する教養及び訓練の実施

(教養 9 回、訓練 11 回)

(2) 防火・防災・応急手当講習事業 (公 1-2)

ア 法令等に定められた資格取得講習

- (7) 防火安全技術講習 (本講習 3 回 209 名、再講習 4 回 326 名)
- (4) 防火管理技能講習 (本講習 4 回 683 名、再講習 6 回 818 名)
- (7) 消防設備点検資格者講習
(本講習 9 回 1,136 名、再講習 35 回 4,018 名)
- (2) 地下タンク定期点検技術者講習 (定期 4 回 285 名、初回 3 回 145 名)
- (7) 移動タンク定期点検技術者講習 (定期 1 回 109 名、初回 1 回 54 名)
- (4) 可搬消防ポンプ等整備資格者講習
(一般講習 1 回 45 名、再講習 1 回 91 名、特例講習 1 回 71 名)
- (2) 防火対象物点検資格者講習 (本講習 3 回 310 名、再講習 7 回 1,199 名)
- (7) 防災管理点検資格者講習 (本講習 3 回 288 名、再講習 3 回 225 名)

イ 資格取得のための受験準備講習会

- (7) 危険物取扱者試験受験準備講習会 (甲種 2 回 67 名、乙種 14 回 833 名)
- (4) 自衛消防技術試験受験準備講習会 (34 回 2,089 名)
- (7) 小規模社会福祉施設の勤務者のための防火実務講習会 (22 回 457 名)

ウ 応急手当の普及啓発に関する講習会等

受講者や各種団体の多様なニーズ等に応じた講習の実施

- (7) 救命サポート講習 (85 回 2,357 名)
- (4) 島しょ地区の救命講習 (2 回 117 名)
- (7) 大規模事業所における救助・救命講習 (273 回 6278 名)
- (2) 東京マラソン参加者、ボランティア等に対する大規模救命講習等
(9月15日、1月19日 637 名)

エ 防火安全セミナー

(7月2日 282 名)

火災予防業務を適正かつ円滑に推進するため、事業所等の関係者に対し、消防関係法令の改正等に関する説明会の開催

オ ワクワク！防災体験教室 (①8月25日 405 名 ②8月26日 522 名)

子育て世代や子供を対象にした防災グッズ作りや親子防災講座の開催

カ 室内安全セミナー (①8月30日 267 名 ②3月8日 203 名)

都民に対する地震時における室内安全対策の周知啓発を目的とした有識者による講演会の開催

(3) 防火・防災・救急関係調査研究事業 (公 1-3)

防火・防災・救急に関する情報の収集及び調査研究

ア 防火・防災の意識と行動力の向上に関する調査研究

イ 救急指導能力向上に関する調査研究

応急手当に係る最新の知見・指導手技及び講習指導に関する救命救急を取巻く最新の動向等について情報収集を実施

- ・第 21 回日本臨床医学会総会兼学術集会 (5月31日～6月2日)
- ・第 27 回全国救急隊員シンポジウム (1月23日～25日)

ウ 救命講習教材等の効果的な運用に関する調査研究

・昨年度作成した多言語対応可能な指導用動画を効果的に活用し得るレッスンプランを作成・検証し、正規運用を開始

(4) 試験確認事業 (公1-4)

- ア 少量危険物タンク試験確認 (4件)
- イ 金属製180缶等試験確認 (10件)

(5) 患者用救急自動車運行事業 (公1-5)

- ア 小児・新生児病院救急車運行事業 (出動365件、搬送人員346名)
- イ 東京都福祉保健局緊急自動車運行事業 (出動1,264件、搬送人員1,188名)

2 公2事業

(1) 防火・防災・消防講習事業 (公2-1)

防火管理者、防災管理者、危険物取扱者及び消防設備士の育成を目的とした次の事業の実施

ア 防火・防災管理講習事業

- (7) 防火・防災管理新規講習 (214回 34,823名)
- (4) 防災管理新規講習 (10回 1,308名)
- (6) 乙種防火管理講習 (43回 3,624名)
- (5) 甲種防火管理再講習 (11回 1,718名)
- (8) 防火・防災管理再講習 (22回 2,932名)

イ 消防講習事業

- (7) 危険物取扱者保安講習 (32回 6,194名)
- (4) 消防設備士講習 (43回 9,580名)

(2) 救命講習事業 (公2-2)

都民の応急手当の知識技術の向上を目的とした事業の実施

- ア 普通・上級救命講習 (6,496回 243,612名)
- イ 指導者用救命講習 (195回 3,109名)
- ウ 現場派遣員用救命講習 (33回 842名)
- エ 患者等搬送乗務員用救命講習 (26回 619名)
- オ 救命講習ポスターの作成 (28,700枚)

3 公3事業

消防に関する歴史的な遺産、装備の展示施設を活用した防火防災思想の普及啓発、火災や地震等の模擬体験施設を活用した防災行動力の向上を目的とした事業の実施

(1) 消防博物館運営事業 (公3-1)

消防防災資料センター(消防博物館)において、所蔵品の公開展示、各種特別企画展等を実施するとともに、体験型防災学習装置等を積極的に広報し、来館促進を図った。(来館者239,537名)

また、世界最大の旅行口コミサイト「トリップアドバイザー」から、施設利用者が投稿した件数・内容等が特に高く評価され、全施設の10%程度に与えられる「2018エクセレンス認証」を受賞した。(5月24日)

ア 企画展

- ・ゴールドenウィーク企画展「消防自動車 大集合！」(4月28日～5月6日)
- ・め組の大吾原画展(6月9日～7月1日)
- ・夏の特別展「関東大震災～炎の記憶～」(7月21日～9月2日)

- ・夏の特別展特別企画「くまモンと防災トーク2018」（8月28日）
- ・防災週間・救急医療週間ミニ展示（8月31日～9月17日）
- ・都民の日特別企画（10月1日）
- ・秋の企画展「明治150年～消防の歴史～」（10月27日～11月25日）
- ・消防博物館開館26周年記念展示（12月2日～12月28日）
- ・防災とボランティア週間ミニ展示（1月8日～2月3日）
- ・冬の企画展「東京消防庁音楽隊70年」（2月16日～3月17日）

イ イベント

- ・宝探しツアー（4月1日～4月8日）
- ・親子防災体験（教育庁連携事業7月1日～3月31日）
- ・ミュージアムコンサート（7月22日）
- ・四谷消ぼう祭「四谷消防署との連携事業」（8月25日）
- ・クイズラリー（12月8日～28日）
- ・防火マジックショー（12月22日）
- ・ミュージアムコンサート（2月9日）
- ・宝探しツアー（3月23日～3月31日）
- ・防火マジックショー（3月23日）

ウ 乗車撮影会

- ・「ベンツ・メッツ梯子自動車」（4月15日）
- ・「いすゞ・メッツ梯子自動車」（7月16日）
- ・「トヨタ救急自動車」（9月17日）
- ・「イベコ・マギルス梯子自動車」（10月8日）
- ・開館26周年記念撮影会「アーレンス・フォックス消防ポンプ自動車
（12月2日）
- ・「スタッツ消防ポンプ自動車」（1月14日）
- ・「ベンツ・メッツ梯子自動車」（2月11日）
- ・「いすゞ・メッツ梯子自動車」（3月21日）

(2) 防災館運営事業（公3-2）

池袋・立川・本所都民防災教育センター（防災館）において、火災や地震等の模擬体験施設の活用、特別企画展等の実施、自由に学習できる環境の充実、防災体験カードのデザインを一新すると共に、利用者の利便性の向上を図った。

（3館合計の来館者278,928名）

立川防災館において起震車の運用による出向型の防災訓練指導を開始した。

（訓練件数313件、体験人員41,757名）

ア 池袋防災館

(ア) 企画展

- ・防災週間企画展（8月30日～9月9日）
- ・秋の火災予防運動企画展（11月9日～11月16日）
- ・クリスマス特別展「サンタと学ぶ火災予防」（12月8日～12月28日）
- ・防災とボランティア週間企画展（1月12日～1月21日）
- ・春の火災予防運動企画展（3月1日～3月8日）

(イ) イベント

- ・親子防災体験（教育庁連携事業7月1日～3月31日）
- ・防災館ナイトツアー（4月から毎週金曜日）

- ・新米パパママのための応急手当講習会(毎月第3日曜日)
- ・防災体験をして本物の消防車と一緒に写真を撮ろう(5月3日～5月5日)
- ・来館者200万人達成記念式(11月22日)
- ・サンタと一緒に防災体験(12月15日)

イ 立川防災館

(ア) 企画展

- ・ゴールドデンウィーク特別企画展示(4月21日～5月6日)
- ・夏休み特別企画展(7月21日～8月26日)
- ・防災週間企画展(8月31日～9月9日)
- ・秋の火災予防運動特別企画展(11月3日～11月14日)
- ・土砂災害防止特別展示(都建設局連携事業12月7日～12月19日)
- ・防災とボランティア週間企画展(1月12日～1月23日)
- ・春の火災予防運動特別企画展(2月23日～3月6日)

(イ) イベント

- ・親子防災体験(教育庁連携事業7月1日～3月31日)
- ・新米パパママのための応急手当講習会(毎月第2土曜日)
- ・ゴールドデンウィークイベント
「家族で出場!火災現場に急行せよ!」(5月3日)
ハイパーレスキュー隊見学会(5月5日)
- ・防災ミニコンサート(8月5日)東京消防庁音楽隊による演奏
- ・ナイトツアー(8月15日)
- ・ワクワク!!防災体験教室(8月25日)
- ・立川市役所広報ブース開設(8月30日～9月5日)
- ・東京消防庁航空隊見学会(11月3日)
- ・立川市消防出初式における広報ブース開設(1月13日)
- ・立川消防フェア2019(立川消防署主催 3月2日)

ウ 本所防災館

(ア) 企画展

- ・東京防災「もしもマニュアル」等の展示・体験(4月23日～5月7日)
- ・こどもの事故防止特別展示(都生活文化局連携事業4月26日～5月8日)
- ・水防月間特別展示(都建設局連携事業5月10日～5月29日)
- ・夏休み特別企画展(7月20日～8月28日)
- ・防災週間特別企画展(8月30日～9月11日)
- ・救急医療週間特別企画展(9月9日～9月15日)
- ・秋の火災予防運動特別企画展(11月5日～11月16日)
- ・土砂災害防止月間特別展示(都建設局連携事業11月22日～12月4日)
- ・冬休みこども特別企画展(12月21日～1月8日)
- ・防災とボランティア週間企画展(1月10日～1月22日)
- ・春の火災予防運動特別企画展(2月25日～3月12日)

(イ) イベント

- ・新米パパママのための応急手当講習会(毎月第3土曜日)
- ・親子防災体験(教育庁連携事業7月1日～3月31日)
- ・3D映画特別上映会開催(7月から毎土日・祝日に実施)
- ・ゴールドデンウィーク親子防災体験(5月4日～6日)

- ・「防災館ナイトツアー」（８月２５日）
- ・ワクワク！！防災体験教室（８月２６日）
- ・クリスマスこども防災体験（１２月２２日～１２月２５日）

II 収益事業等

防災・救急関係図書等販売事業（収 1－1）

防火・防災、救急に関する図書、資器材等の販売、法令に基づく防火対象物の認定証頒布等、次の事業を実施した。

- 1 防火・防災、救急関係図書の販売
- 2 防火・防災、救急関係資器材の販売
- 3 防火セイフティマーク、優良防火対象物認定証等の頒布

III その他法人の目的を達成するために必要な事業

1 協会上申による表彰関係

- (1) 黄綬褒章
消防設備保守功労 (1名)
- (2) 総務大臣賞
安全功労者 (1名)
- (3) 消防庁長官賞
ア 危険物保安功労 (1名)
イ 消防設備保守功労 (1名)
- (4) 一般財団法人日本消防設備安全センター理事長賞
ア 消防設備保守功労 (5名 3団体)
イ 防災安全功労 (1名 1団体)
- (5) 一般財団法人全国危険物安全協会理事長賞
ア 危険物保安功労 (2名)
イ 優良危険物関係事業所 (1事業所)
ウ 30周年記念感謝状 (1名)
- (6) 関東甲信越地区危険物安全協会連合会長賞 (5名 1事業所)

2 協会理事長による表彰

- (1) 防災安全功労者 (40名 41事業所)
- (2) 危険物保安功労者 (52名 28事業所)
- (3) 消防設備保守功労者 (10名 10事業所)
- (4) 救急業務協力功労者 (1名)
- (5) 協会運営等功労 (11名 1事業所)

3 システム整備の推進

- (1) 決済代行システムを活用した教材費事前徴収の本格運用
- (2) 受講管理システムの機能拡充

IV 協会の運営管理

1 評議員会及び理事会の開催

- (1) 評議員会
ア 第28回評議員会（平成30年6月21日）
第1号議案 「平成29年度事業報告及び附属明細書の報告について」

- 第2号議案 「平成29年度決算報告（貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書）及び財産目録の承認について」
- 第3号議案 「評議員の補欠選任について」
- 第4号議案 「理事の補欠選任について」
- 第5号議案 「東京都に対する財産目録等の提出について」
- イ 第29回評議員会（平成31年3月19日）
 - 第1号議案 「基本財産の運用について」
 - 第2号議案 「役員報酬の改定について」
- (2) 理事会
 - ア 第36回理事会（平成30年6月5日）
 - 第1号議案 「第28回評議委員会（6月期）の議案について」
 - 第2号議案 「平成29年度事業報告及び附属明細書の承認について」
 - 第3号議案 「平成29年度決算報告（貸借対照表及び正味財産増減書の附属明細書）及び財産目録の承認について」
 - 第4号議案 「第29回評議員会（3月期）の召集について」
 - イ 第37回理事会（平成31年1月28日）「決議の省略」
 - 第1号議案 「第29回評議員会の議案の追加（役員報酬の改定）について」
 - ウ 第38回理事会（平成31年3月15日）
 - 第1号議案 「基本財産の運用について」
 - 第2号議案 「平成31年度事業計画書及び収支予算書等の承認について」
 - 第3号議案 「第30回評議員会（6月期）の召集について」
 - 第4号議案 「事務局長の選任について」

2 防災関係団体等との連携交流

防災関係団体等との連携交流を目的として、平成31年1月15日に賀詞交換会を実施した。

3 職場体験の受け入れ

首都大学東京が開講する科目「現場体験型インターンシップ」の実習として、救急事業部（1名）、池袋防災館（1名）及び立川防災館（2名）において、合計4名の実習生を受け入れた。

4 会計監査等の実施

- (1) 監査法人による公益法人会計監査（期末監査）
平成30年5月14, 15, 16日
- (2) 監事による平成29年度事業、決算監査
平成30年5月23日
- (3) 監査法人による公益法人会計監査（期中監査）
平成30年11月12, 13日

5 職員募集活動の実施

平成31年度職員募集活動として協会業務説明会を実施した。
平成30年6月12, 13, 14日

V 主な視察・取材対応

1 視察対応

消防庁長官、都議会議員、区議会議員、市議会議員等をはじめ、各国大使館等、国内外50団体が当協会の視察に来訪した。

2 取材対応

国内外の報道機関、教育機関等から、当協会に対し133件の取材が行われ、防火防災意識や応急手当等の普及啓発の向上が図られた。

事業報告の付属明細書

平成30年度は、定款第8条第1項第2号に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」はなし。